

## 平成29年度第4回障がい者自立支援協議会計画策定部会 議事録要旨

日時	平成30年3月2日（金曜日） 午前10時00分から午前11時00分まで
場所	ながくてエコハウス 多目的室
出席者 (敬称略)	愛知県立大学 教育福祉学部社会福祉学科 教授 吉川雅博【計画策定部会長】 長久手市身体障害者福祉協会 副会長 青山暁子 希望の会 会長 青山美奈子 ほっとクラブ 会長 山口恭美 社会福祉法人あいち福祉会たかぎ作業所 施設長 燈明泰伸【就労支援部会長】 障がい者相談支援センター 相談員 鈴木聖美【児童教育支援部会長】 <事務局> 市福祉部福祉課 課長 浅井俊光、課長補佐 小田豊、福祉係長 山田菜美、 主任 大久保功一、主事 野田悠子 同子育て支援課 主任 藤田由美、主事 岡田優史
欠席者 (敬称略)	特定非営利活動法人百千鳥 理事長 竹田晴幸【福祉サービス支援部会長】 尾張東部地域相談支援アドバイザー 川上雅也
議題	1 あいさつ 2 報告事項 パブリックコメントの実施結果について 3 各計画書案について (1) 第3次長久手市障がい者基本計画（見直し案） (2) 長久手市第5期障がい福祉計画 (3) 長久手市第1期障がい児福祉計画 4 その他
傍聴者	0人

### 議事録

#### 1 あいさつ

部会長：今年度最後の部会となる。3つの計画の最終確認を行っていくので、みなさんからの意見を多くいただきたいと思っている。

#### 2 報告事項

パブリックコメントの実施結果について

<資料1をもとに事務局からパブリックコメントの実施結果について報告>

1月23日から2月21日までパブリックコメントを実施した。資料1に記載の場所で計画案を閲覧できるようにした他、改訂概要を1月中旬に長久手市内に全戸配布、1月27日に概要説明会を行った。概要説明会には、約10名が参加。11名から19件の意見があった。前回のパブリックコメントが3名から7件の意見だったことから、全

戸配布をした結果、多くの市民からの意見をいただくことができたと推測される。提出されたいずれの意見も施策に対する要望や提案であり、計画書の修正を行うべき意見はなかった。パブリックコメントと同時に国の基本指針に基づき愛知県への意見聴取を行った。意見聴取の結果と反映状況は次の「各計画書案について」で説明する。

部会員：2番目の意見について、就労支援コーディネーターの配置を回答としているが、高齢者の就労支援も就労支援コーディネーターが行うのか。

事務局：基本的には、障がいのある人のみの支援。高齢者の計画と同時にパブリックコメントの周知を行ったため、高齢者に関する記述も入ってしまったと思われる。

### 3 各計画書案について

#### (1) 第3次長久手市障がい者基本計画（見直し案）

＜資料2をもとに事務局から計画案について説明＞

前回の部会までは、第3章（基本計画）、第4章（障がい福祉計画）、第5章（障がい児福祉計画）を重点的に協議していただいたため、この場で第1章、第2章の記載内容についても合わせて説明する。

プラン全体の構成は現行計画と大幅な変更はない。第1章では、計画の概要として、計画の趣旨や位置づけ、現行計画の実施状況を掲載している。現行計画の内容を踏まえつつ、障害者総合支援法及び児童福祉法の改正に伴い、障がい児福祉計画の策定が義務づけられた旨を記載している。また、現行計画の平成28年度末における実施状況について、今年度実施した計画評価部会での評価結果を記載している。第2章では、障がいのある人の現状について統計やアンケート・ヒアリング実施結果を掲載している。

第3章の基本計画について、パブリックコメントを受けて修正した点はない。基本計画については愛知県の意見聴取対象外のため、意見等は特になし。庁内各課からの指摘を受け、課等名の修正を行った。他に大きな修正点はない。

部会員：相談支援センターの相談受付状況が掲載されており、相談件数の約45%が18歳未満となっている。現在の相談支援センターは相談員何人体制か。

事務局：平成30年2月末現在で相談員4名体制である。

#### (2) 長久手市第5期障がい福祉計画

＜資料2をもとに事務局から計画案について説明＞

パブリックコメントを受けての修正はない。愛知県から意見を受けて修正した点が2点ある。1点目は78ページの就労移行支援事業所の就労移行率について、目標年次を明記するよう意見があったため、目標年次を平成32年度と明記した。2点目は、同じページの就労定着支援事業による支援開始1年後の就労定着率について、目標年次を国の指針どおり（平成31年度・32年度）定めるよう意見があったため、指針どおり定めた。また、平成30年度から始まる新しいサービスについて、概要が判明したため、見込量を変更した。84ページの自立生活援助について、精神科病院・福祉施設からの地域移行者のみを対象と思われたため、少ない人数を見込んでいたが、対象者がやや広

くなることが国から示されたため、見込量を修正した。さらに87ページの理解促進研修・啓発事業について、今年度中の実施が困難であることが判明したため、未実施と修正する。

部会長：自立生活援助について、具体的な内容はどのようなか。

事務局：対象者について、精神科病院・福祉施設からの地域移行者に限らず、一人暮らしで支援が必要な人、同居している家族がいても障がいや疾病等を理由に家族からの支援が見込めない等、一人暮らしと同じような状況の人も対象となることわかった。ただし、原則1年間の支給となることから、当初の見込量から大幅に増加することはないと考えている。

部会員：他制度にある同様のサービスとの兼ね合いはどうか。

事務局：対象条件等の詳細については、今後国より示される。他制度で同様のサービスがある場合は、重複して障害福祉サービスを利用できることは考えにくい。

### (3) 長久手市第1期障がい児福祉計画

<資料2をもとに事務局から計画案について説明>

パブリックコメントを受けて修正した点はない。愛知県からの意見を受け、一部修正を行った。102ページの長久手市の目標設定の中で①児童発達支援センターの設置、②保育所等訪問支援を利用できる体制の構築、⑤重症心身障がい児のための支援体制の整備について、国の指針で目標年度が平成32年度と定められているため、長久手市の目標年次を平成33年度とする理由を追記した。また、医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置について、長久手市では指摘を受けていないが、近隣市で指摘を受けたため、内部で協議した結果、平成32年度時点において、1人と修正した。

部会長：医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置について、県から0人では問題であると指摘されたのか。

事務局：長久手市では指摘を受けていないが、近隣市において指摘を受けたことを考慮し、1人と修正した。

部会員：重症心身障がい児の人数を把握した上で、計画に基づいた支援を行っていくべきである。

事務局：人数の把握方法を他自治体とともに研究し、関係機関と協力し、実態把握に努めたい。

## 4 その他

事務局：今後の予定としては、本日この部会で計画案について承認を得たので、3月14日開催予定の自立支援協議会本会議の承認を経て改訂作業が終了となる。計画策定部会は今回が最後であり、来年度1年間は開催しない予定である。平成31年度から次期計画策定に向けて計画策定部会を開催する。次期計画策定は基本計

画の策定も含まれ、市民とともに作っていくことを考慮すると夏頃から開催する必要があるかもしれない。計画評価部会は来年度以降も年1回、6月下旬から8月中旬までに開催する。

部会長：市民主体の計画づくりについて、意義あるものにしていきたい。メリハリをつける必要があるのではないかと。市民が市の障がい福祉施策について「これをやるんだ」「これが必要なんだ」ということを考えることに意味がある。

部会員：長久手市の外から見ると、長久手市が高齢者福祉ばかり積極的に取り組んでいるような印象を受けるようだ。障がい福祉について、あまり評価されていない。一般の人をもっと巻き込んで、障がいについてもっと知ってもらうところから始めたい。

部会員：障がいのある人は、手帳所持者数よりももっと多く潜在的にいる。当事者が制度を知らないため、有効活用できていないのではないかと。

部会員：以前、パブリックコメントの意見の中で、障がいを色で区別しようという意見があった。障がいを知らないということが課題だと感じている。ボランティア等として携わってもらい、障がいについて知ってもらった上で計画作り等に参加してもらうことが必要。

部会員：教育現場を巻き込むことはできないか。学校と連携ができると早く広範囲に情報を広げることができる。スクールソーシャルワーカーでは担いきれないことであるなら、他に連携できる仕組み作りも必要。

事務局：理解啓発事業を活用して、当事者団体とともにきっかけを作り、そこから連携が深まるとよいと思っている。

部会員：このまちで何が足りていて、何が足りていないのかわからない。どこから手をつけてよいのか判断できていない状況。また、当事者がまちにでることがとても重要であり、ながふく商店でも当事者が販売を行うことが障がい理解への一歩となるのでは。

部会員：制度の隙間を埋めるために市町村がやるべきことは今後さらに増えていくと感じている。人は働きたい、役割や居場所がほしいという思いはみんな同じ。障がいのある人が特別ではなく普通に暮らせるようなまちづくりが必要である。

閉会